

【神奈川県横浜市】【神奈川県労働局ハローワーク横浜】 就職希望者への就職面接会を共同開催

【課題・目的】

求人情報だけで、その企業に応募することに不安を感じる場合があり、また、書類選考による応募が多い中、双方の理解が十分得られずに、結果的にマッチングの機会をのがしてしまうこともあることから、求人・求職の「顔が見える出会いの場」の確保が必要と考えられる。

【実施概要】

神奈川県労働局においては、横浜市と雇用対策協定を結び、雇用に関する施策が効果的に実施されるよう連携・協力をしている。

そこで構築された連携基盤を軸に、よこはま合同就職面接会を開催し、横浜市内が就業場所である企業とそこでの就業を希望する求職者の出会いの場を提供。

会場の確保、求人確保、広報、資料作成及び当日の運営等、横浜市と協働で作業を行っている。

【役割分担】

【横浜市】

- ◆開催場所の選定・契約
- ◆場内レイアウト・設営業者選定・契約
- ◆開催周知広報
- ◆当日の運営等

【ハローワーク】

- ◆企画から参加事業所募集・選定
- ◆開催周知広報
- ◆当日の運営等
- ◆合同就職面接会の運営全般

【効果】

- ◆平成25年度においては、3回開催し、総計で参加事業者数154件、参加者数1,125名、面接件数1,345件であった。

※ 毎年3回開催するなかで、平成25年度から第2回目の開催については、市との協議の結果、正社員限定とするとともに、広域マッチングを目的に、都内ハローワークと連携し横浜市内から通勤可能な都内の企業も参加している。



＜横浜市コメント＞

横浜市内での仕事を探している方、人材を探している企業双方にとって、直接面接できる機会は貴重であり、今後もハローワークと連携して取り組んでいきたい。

＜ハローワークコメント＞

横浜市と協働して作業を進めることで、事務を迅速に進めることができた。また、求職者からは、直接面接できる機会の提供として期待されており、今後も継続して実施していきたい。